

JAやまがた 4 2018

山形市・上市市・山辺町・中山町

JAやまがた

2018 / 4月号 発行 / 山形農業協同組合 〒990-8535 山形市赤松町1-12-35 TEL.023-641-3121 FAX.023-631-4714 http://www.jayamagata.or.jp/



春野菜と
ほたての
おぼろ焼き



- 材料
- うるい…2本
(飾り用の葉2枚を外す)
- アスパラ…2本
- ほたて(殻付)…2枚
※殻はグラタン皿でもOK
- 長芋…100g、卵白…1個分
- だし汁…240cc
- 醤油・みりん…大さじ2
- 塩…ひとつまみ
- 桜塩漬…お好みで

ワンポイントアドバイス

トロットとしたおぼろと
違い、シャキシャキ
した野菜の食感を
残したいので、
茹で時間は短く。



養口 愛 / 『御料理 白さく』/ 昭和27年創業。
女性ばかりで営む大小4室だけの日本料理
店。家庭的な雰囲気、四季折々の山形なら
ではの味をお楽しみいただけます。/ 山形市
七日町4-5-5。TEL.023-622-5820。要予約。



1 うるいは袴を取り、葉先と根元に切り分ける。根元は縦に切ってから3cm幅に切り、葉先も切る。アスパラは根元を少しむき、同様に切る。



2 塩水でさっと茹でる。うるいは3秒、アスパラは20秒。冷水にとり、ザルに上げる。ほたては湯に10秒ほど入れてから、冷水にとり、殻を外す。



3 横に4枚に切ったほたては、一度さっとオープンで焼く。殻に盛り、うるいとアスパラをのせる。だし汁・醤油・みりんを鍋で煮立て、注ぐ。



4 卵白をつのが立つまで泡立て、擦った長芋と混ぜ、塩を入れる。野菜を覆い、オープンで表面に焼き目がつく程度に焼く。さっと水洗いした桜塩漬をのせる。

02 地区別座談会

04 特集 JAの未来

平成30年産から
新たな米政策が
始まります

12 旬の料理 春野菜とほたてのおぼろ焼き



JAやまがた
公式
Facebook

読書の
ススメ
新しい発見を
あなたに



よく育つ! よく採れる!
超図解 野菜の仕立て方の裏ワザ
『やさしい畑』菜園クラブ 編
定価(税込)1,728円
トマトやナス、キュウリなど、人気の野菜19品種の仕立て方と育てワザをイラストでわかりやすく解説。支柱の立て方や誘引、剪定方法などワンランク上の栽培を目指す家庭菜園オーナーは必見の裏ワザが満載!

購読申し込み
経済課 TEL.023-624-8567



育てて楽しむウメ百科
栽培から梅干し作り、効能まで
藤巻あつこ 監修 / 三輪正幸 著
定価(税込)1,512円
梅の栽培法から収穫した実を加工する梅仕事、効能や活用法まで、梅のすべてを網羅した決定版。鉢植え栽培のコツや実つきをよくする剪定法、梅を使った美容バックやうがい薬作りなど、多岐にわたって紹介。

地区別座談会

2月に行われた地区別座談会で、
ご質問の多かった事項について紹介します。

**福祉センターの利用状況は、
申込みはどのくらいすればよいのか。**

福祉センターの利用者は現在2市2町から平均で22名(テラービ又30名、訪問12名)の方にご利用いただいています。

各支店に福祉センターのパンフレットがありますので、そちらでお申込みできます。また、介護保険証の内容に応じケアマネージャーにお繋ぎしますので、ご利用いただけるように対応いたします。

**相続のシミュレーションはして
いただけるのか。相続相談件数
はどれくらいあるのか。**

シミュレーションはできません。料金に関しては行政等公共機関からの証明書の取得等は実費負担となりますが相談業務は無料で行っております。

資産サポート部で受付がありました今年度の相続相談件数は、平成29年12月末で相続前28件、相続後116件です。相続前には相続額診断や遺言作成などが付随しています。

**低金利時代をどのように考えて
いるのか。**

現在の金利状況は当分の間続くものと考えられます。

金利低下によって信用事業の収益に大きく影響しますが、貸出金を伸ばす取り組みで収益を確保していく考えです。

なお、他金融機関では、手数料の見直しにより、収益確保を図っているようです。

**新規就農や担い手の対応、
指導についての考えは。**

山形市で今年3月に新規就農者の受入協議会を立ち上げる予定です。現在、当JAも各営農センターに新規就農者の窓口を設置しており、今後もバックアップする体制をとっていきます。また、当JAでは新たに野菜団地(キュウリ1ha団地)を増設し、ハウスを貸し出し生産拡大・農業振興と新規就農・担い手支援に対応しております。今後、果樹団地(シャインマスカット)の整備も計画しています。技術支援については、農業技術普及課の

先生やプロの農家から、新規就農者や若手担い手が技術を学んでいただくため、JAも一体となり育成していきます。

**キュウリ団地の詳細を
教えてほしい。**

8区画2.400坪で、現在は6区画半がうまっている状態です。今後の目標は3町6反まで拡大を目指しています。

**ハウス団地を借り新規就農を
する場合、長い期間、継続就農で
きるのか。**

新規就農者については、部会などに加入していただき地域との繋がりを築き、生産者や地域が一体となり育成することで就農者を定着させていきたいと考えています。今年度は補助金の関係でキュウリに限定し取り組んでおりますが、今後プロジェクトチームを立ち上げ、多くの方が多くの農産物を生産出来るように新規就農者を増やしていきたいと思っています。

**雪若丸の商品としての立ち位置
をどう考えているのか。**

生産者の努力と宣伝効果もあり、とても評判が良いと感じています。平成30年度の栽培者は97名です。はえぬぎ、つや姫にはない特徴があり、販売の1つのパーツとして考えています。

**東京オリンピックの食材提供は
予定しているのか。**

山形県から食材提供と頑張っておりますが、GAP規程等の取り決めがあり厳しい状況です。山形で何が出せるのか、農業のやり方環境、衛生面において安全に行っているか検討していきます。

営農指導員のあり方について。

営農指導員を各営農センターに配置しており、地域農業振興のため組合員宅へ出向き指導するよう対応していきます。

JAカードの割引とは。

直売所でJAカードを利用して買い物をしていただくと、決済時に5%割引になるという大変お得な割引です。ぜひ、ご利用ください。

**グリーン店舗で購入した農機等
の修理は店舗でできるのか。**

簡単なもの(刈払機の刃交換等)は対応できますが、専門的な物については農機センターでの対応になります。

直売所の状況について

3店舗全体で売り上げは伸びています。新店舗は落合町に平成31年4月オープンを目指し計画しています。なお、紅の蔵店と鈴川店が近いことは今後の検討課題であります。

**青果物のJAやまがたブランド
確立に向けた施策、生産組織の
育成について**

高齢化で生産者が減っており、品物をまとめていかないと有利販売が出来ません。生産振興のために、広域部会を中心にJAと一体となつて取り組んでいきたいと思っています。二元販売については、3年前から計画的に行っており、30年度で完成させる形で進んでいます。一元化をしっかりと固め統一を進めてまいります。

**サクランボ紅秀峰の解禁日につ
いて廃止していただきたい。**

昨年から二斉販売の問題については行政へ働きかけておりますが、今後も粘り強く交渉していきます。

**米穀のJA独自販売の現状と
今後の取り組みについて。**

全農委託販売分の35%相当量をJA独自販売に切り替えて有利販売に取り組んでいます。

**営農部門の人事に変更が多いと
非常に困る。考慮して配置して
ほしい。**

専門的な部門であることは認知しています。コンプライアンスにおける人事ローテーションも遵守しなければならず、ご理解をお願いします。今後は時代の流れと共に営農部門に特化した専門職の育成も視野に入れた職員教育を行っていきます。

**長崎集荷場がなくなると、中山
町のブランド「花笠オクラ」は
継承してもらえないのか。**

「花笠オクラ」のブランドはもちろん継承していきますので、北部営農センターへ出荷をお願いします。

米政策の変更点 (表1)



① 交付金の見直し点 米の直接支払交付金(7,500円/10a)は廃止されますが、産地交付金の交付対象・内容が拡充される予定です。(具体的には、輸出用米への支援として、新市場開拓の産地交付金(20,000円/10a)などが設けられます。)

30年産での政策支援

② 交付金の概要(30年度の予定)

畑作物の直接支払交付金 (ゲタ対策)

30年度予算案 2,065億円 (前年度1,950億円)

- 諸外国との生産条件の格差により不利がある国産農産物(麦、大豆、てん菜、でん粉原料用ばれいしょ、そば、なたね)の生産に対して、「標準的な生産費」と「標準的な販売価格」の差額分に相当する交付金が直接交付されます。
- 対象: 認定農業者、集落営農、認定新規就農者

収入減少影響緩和対策交付金 (ナラシ対策)

30年度予算案 746億円 (前年度746億円)

- 米、麦、大豆等の収入合計が、標準的収入を下回った差額9割を、対策加入者と国が拠出した積立金から、補填します。
- 対象: 認定農業者、集落営農、認定新規就農者

水田活用の直接支払交付金

30年度予算案 3,304億円 (前年度3,150億円)

- 戦略作物の本格化を進めるとともに、産地交付金により特色ある産地を創造します。
- 対象: 販売農家、集落農家

平成30年4月より 種子法廃止

種子の安定供給を都道府県に義務付けてきた主要農産物種子法(種子法)が4月より廃止されます。同法廃止の狙いは、民間の参入促進にあるため、種子を企業が握る危うさは残ります。30年度以降も行政の動向に注視が必要です。

山形県では、以前から優良種子の生産と安定供給を維持するための条例が制定されており、廃止後も、要綱を定めて継続していく方針であり、予算も確保されているようです。

管内の種子生産者・水稻生産者の皆さんには、今後も、安心して栽培に取り組んでいただきたいと思います。

お問い合わせ

- 山形市
 - 中央営農センター TEL.023-684-2547
 - 西部営農センター TEL.023-647-3744
- 上山市
 - 南部営農センター TEL.023-673-3108
- 山辺町 中山町
 - 北部営農センター TEL.023-662-5334

各市町村で取り組み内容は「とも補償」「互助制度」があります。各営農センターへお問い合わせください。

米の需要と価格の安定のために30年産以降も、これまで同様、水田フル活用を通じた需要に応じた生産の取り組みが必要です。

生産の目安の達成を図るため、皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

JAYAMAGATA管内二市二町での取り組み

米の生産数量目標の配分廃止

仮に過剰生産となれば米価下落

所得の減少

在庫が増えれば米価は下がり、在庫が減れば米価は上がる傾向

行政による米の生産数量目標の配分の廃止でどうなるのか

30年産以降も需要に応じた生産の重要性は変わりません。

例えば…

平成30年度からの米政策について

人口減少や高齢化等により、全国的に主食用米の需要が減少していく中で、将来にわたり意欲を持って稲

平成29年産米の主食用米の作付面積は137.0万haとなり、生産数量目標138.7万haを1.7万ha下回り、3年連続で超過作付が解消されました。その結果、平成29年産の米価は、前年に比べ、相対取引価格で1.1899の上昇となりました。

作経営を行っていくには、今後も需要に応じた米生産をすることにより価格の安定を目指していくことが重要です。

これまで国が配分してきた「生産数量目標」に代わり、県農業再生協議会が市町村毎の地域農業再生協議会へ提

示する「生産の目安」を基に、地域農業再生協議会が皆様に「生産の目安」を提示することとしました。(表1)

国では平成30年度以降も「水田フルの直接支払交付金」等による水田フル活用に向けた支援を継続していくこととしています。



特集 JAの未来

平成30年産から新たな米政策が始まります

平成30年産から減反廃止といった報道がありますが、人口減少等で米の需要量が減少している中で、安定した米価を保つためには引き続き生産調整が必要になります。

今回は、平成30年産、米生産の取り組みについて特集します。

平成30年度 アグリウーマン塾 受講生募集



農業経営に意欲的な若い女性農業者を対象に、実践力と経営感覚を養い、その活躍を支援することを目的とした養成塾です。

- **研修期間** 全5回
(平成30年5月～31年1月)
- **募集人員** 20名程度
(概ね40歳未満の女性農業者)
- **会場** 村山総合支庁本庁舎(山形市)
または西村山地域振興局
(寒河江市) (予定)
- **受講料** 無料 (実費負担あり)
- **問合せ** 山形県立農林大学校 研修部
TEL: 0233-22-8794
- **申込み** 最寄りの農業技術普及課
5月8日 締め切り

詳細は「やまがたアグリネット」
(<http://agrin.jp/>) に掲載しています。

JAカード×JA直売所 ご請求時に5%割引!!

対象のJA農産物直売所でのご利用分をJAカードでお支払いいただくと、JAカードご利用代金ご請求時に、割引した額でご請求いたします。

JAやまがたおいしさ直売所各店も対象となっておりますので、ぜひご利用ください!



- ・対象とならない商品・サービスがあります。
- ・予告なく割引率の変更や本特典を終了する場合があります。
- ・本特典は三菱UFJニコスが発行するNICOSブランドのJAカードが対象です。JCBブランドのJAカード、JAビジネスカード、JAコーポレートカードは、この特典の対象となりません。

JAカードは、JA-SSのガソリン代割引、(株)農協観光提携施設での特典利用、一定の条件で年会費無料など、様々な特典を備えています。詳しくは本店、各支店へお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ
各支店 または 本店金融企画課
TEL.023-624-8251

情報提供窓口について

当組合の監事は、経営の健全な発展に資するため、農協法第35条の5および農協法施行規則第81条に基づき、理事の職務の適正な遂行を阻害する行為に関する情報(組合経営に関する事象に限る)の提供を求めています。

当組合の理事の組合経営に関する気になる行為について、見たり聞いたりした事柄があれば電話又は封書にて、下記宛に連絡くださいますようお願いいたします。

山形農業協同組合 監事会

住所 山形市旅籠町一丁目12番35号
電話番号 023-624-8554
(受付: 月～金、9時～17時)
部署名 内部監査室(監事会事務局)
受付監事 常勤監事 田中 高治 宛

※ご好意による情報提供であっても、誹謗・中傷に類似する内容のものは受付いたしかねます。
※当組合の業務に関する一般的な苦情については、各支店・センターにご相談をお願いいたします。各業務に関するご相談は、本店でもお受けしております。

総代会資料について

■各事務所への備え置きについて

農業協同組合法により、総代会資料は通常総代会の2週間前から、主たる事務所および、従たる事務所に備え置き、組合員の閲覧に供することが義務づけられています。当JAでは5月1日(火)から各事務所に総代会資料を備え置きますので、ご覧ください。

■お渡しする時期について

総代の皆様には、総代会の前にお渡しいたします。正組合員の皆様には、総代会終了後、広報紙とともにお届けします。

お問い合わせ
経営管理部 企画管理課
TEL.023-624-8265

おいしさ直売所 営業時間変更のお知らせ

4月1日から10月31日まで
営業時間が延長になります。

- 南館店 9:30～18:00
- 鈴川店 9:30～18:00
- 紅の蔵店 9:30～18:30



今月の表紙 / 高橋富貴子さん 祥悦さん(中山町長崎)

富貴子さんはおいしさ直売所生産者協議会副会長を務めています。祥悦さんが栽培した野菜を使って、年間40種類以上の漬物「ふぎちゃん漬」やワラビ、赤こごみなどをおいしさ直売所3店舗で販売されています。「ふぎちゃん漬」は添加物なしの浅漬けタイプの漬物で若い世代から年配の方まで人気の商品です。富貴子さんは直売所の魅力を「採りたてで新鮮、生産管理工程表を提出して出荷しているので安心安全です」と話してくださいました。

JAの子ども共済が 「2017年度 第9回 マザーズセレクション大賞」を受賞!

「JAの子ども共済」は、お子さまの教育資金と万一の保障を兼ね備えた共済仕組みで、ご契約者のニーズにあわせて3種類の保障プランをご用意しております。

特に、昨年4月から提供開始した学資金型「学資応援隊」は、高い貯蓄性と保障のバランスの良さから多くのご契約者様に好評を得ています。



投票いただいたママ達の声!

- 他の学資保険と比べてもトップクラスの返戻金だから。
- 資料請求すると、アンパンマンのグッズが貰えて子どもも喜びました。
- 出産前から加入できたので出産後も安心。
- JAは大きな組織だから安心だし、保障も支払期間も良いので、総合的に判断して決めました。

マザーズセレクション大賞とは
ママたちが自分で使ってみて、便利で役立つと感じた商品・サービス・施設に投票し、得票数の多いものが選ばれる賞です。(主催:特定非営利法人日本マザーズ協会)

理事会だより

今回の報告・協議された項目から抜粋して掲載しています。

第15回理事会(2月27日開催)内容より

●報告事項

- ・平成30年度監事監査計画
- ・(株)山形県くみあい畜産研修センター(残余財産分配に係る出資金返還並びに清算配当)
- ・固定資産(旧南金井支店跡地)の売却入札結果
- ・平成29年度JA全国監査機構期中Ⅲ改善指示書
- ・総代選挙にかかる選挙管理者・開票管理者・選挙立会人・開票立会人および投票管理者・投票立会人の指名の変更
- ・平成29年度JAやまがた営農振興策支援事業

●協議事項

- ・平成30年度内部監査計画書
- ・平成30年度コンプライアンス・プログラムの変更
- ・一般社団法人JAバンク相談所への加入に関する件
- ・固定資産(野菜ハウス団地)の取得「お客さま本位の業務運営に関する方針」の決定
- ・平成30年度営農経済部事業計画(土地改良事業)の追加
- ・定款附属書役員選任規程の一部変更
- ・役員候補者推薦取扱内規の変更

3月4日(日)

上山市特産の 啓翁桜をPR



桜色の花かんむり作り。



花づくりに情熱を注ぐ、県内の花農家と花屋つくるグループ「floRe:ふらり」は、上山市の武家屋敷・長屋門ギャラリーで第6回「かみのやま桜フェス」を開きました。

会場周辺は桜色に彩られ、大勢の来場者が訪れました。啓翁桜やバラで飾られた屋外の特設ステージでは「桜の嫁入り」をテーマにフラワーパフォーマンスが行われ、和装姿の花嫁花婿にふらりのメンバーが髪飾り作りの実演をし、会場を盛り上げました。



JA NEWS TOPICS

JAやまがた管内の主な出来事をご紹介

JAホームページでも随時トピックスを更新中!

JAやまがた 検索

山形市の紅の蔵では毎月恒例の「十日市」が開かれ、3月はお雛様にちなんだイベントが行われました。

おいしさ直売所紅の蔵店でもアスパラ菜のスープの振る舞いやオリンピックカーリング女子のおやつタイムにちなんで「モグモグいちごタイム」を設けイチゴの試食が行われました。「初めてアスパラ菜のスープを食べたけど、とても美味しい」とたくさんのお客様に喜んでいただきました。



3月10日(土)

おいしさ直売所 紅の蔵店「十日市」



イベントにはベニちゃんも登場しました。

青年部東金井支部は、山形市立金井小学校の4年生143名に、コサージュづくりを指導しました。コサージュは同日に6年生へプレゼントしました。6年生への思いを込めて花を扱うことで、優しい心や感謝の気持ちを育んでもらおうと同支部が10年以上前から続けています。児童の皆さんは茎を折らないよう、慎重にフラワーテープを巻きつけながら、心を込めて作っていました。



2月23日(金)

青年部東金井支部 小学生へコサージュ づくり指導



地元産のカーネーションとフリージアを使って、コサージュづくり。

地域貢献活動 山形市と上山市へ 遊具贈呈



3月9日、JAやまがたとJA山形市、(株)全農ライフサポート山形は山形市に、同14日、(株)ジェイエイあぐりんやまがたは上山市にそれぞれ遊具を贈りました。

遊具はあこや保育園へ三輪車、早苗保育園へままごとキッチンセットを上山市の放課後児童クラブへブロックなどを寄贈しました。昨年11月12日、JAグループ総合葬祭場やすらぎホールで人形供養祭を行った際に受付した供養料を活用しました。

2月22日(木)

おいしさ直売所 出荷者大会

原田会長「健康に留意して、元気に品物を直売所へ出荷していきましょう」



おいしさ直売所生産者協議会は、山形市の協同の社で全大会を開き、直売所に出荷する約280名が参加し、情報を共有しました。

農業適正指導担当の井戸川康則指導官より工程管理表の記入方法や農業使用の注意などの説明があり、事務局からは平成29年度の売れ筋・不足ランキングなどが発表されました。出荷者は今後の参考にしようとして聞き入っていました。

3月17日、23日、24日の3日間、本店で平成31年度採用に向けた企業説明会が行われました。

人事部より当JAの概要説明後、金融・共済・営農の各担当職員が仕事を紹介し、参加者は熱心に耳を傾けていました。

各部門に分かれての交流の場では学生の皆さんの様々な質問に担当職員が丁寧に答えていました。

参加者はJAの事業内容について理解を深める良い機会となったようです。



平成31年度採用 企業説明会



約70名の学生さんが参加しました。

山形「つや姫」「雪若丸」ブランド化戦略推進本部は、山形市で平成30年産米「つや姫」生産者への認定証と、新品種「雪若丸」生産組織へ登録証を交付しました。

「つや姫」生産者の村山地域代表で、山形市南館の平吹耕爾さん(息子の拓也さんが代理出席)へ吉村美栄子県知事より認定書が手渡されました。平吹さんは「高品質で美味いつや姫を全国の皆さんにお届けします」と決意表明されました。



3月6日(火)

「つや姫」「雪若丸」 高品質・良食味米へ



平成29年産米は、「つや姫」と「雪若丸(参考品種)」が米の食味ランキングで「特A」を受賞。

読者の広場

4月号のテーマ

お花見スポット

● 霞城公園の桜かな。桜きれいで、紅花を使った料理食べてみたいです。(山辺町 Mさん)

● 私も霞城公園の東大手門から見るお堀沿いに咲く桜を見るのが好きです。3月号の特集で、鈴木さんの紅花を使った料理のレパートリーには驚きました!

● 上山の権現堂の桜の木は老木ですが、とてもきれいな花を咲かせてくれます。見ていて、応援したくなる桜の木です。(山形市 Tさん)

● 調べてみたら、推定樹齢はなんと500年! 下がつた枝に満開の桜を咲かせる姿は若者が成人を祝う振袖を着たように見えるので「ふりそで桜」と言われているそうですね。

● 料理チャレンジしました。揚げじゃがとクレソンの甘味噌炒め、美味しくできました。(山形市 Nさん)

● 2年間、広報紙の料理担当していただいた3名のシェフが4月号より変わります。これからも旬の料理、挑戦してみてくださいね。

息抜き

クロスワード

あみがけの□部分に入る文字を並べ替えて言葉を作りましょう。

□ □ □ □

クロスワード/バズル+ / TAKAHASHI's HOME PAGE
http://crossword.sakura.ne.jp/

| | | | | |
|----|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | | |
| 4 | | | 5 | 6 |
| | | 7 | | |
| 8 | 9 | | | |
| 10 | | | | |

→ヨコのカギ

- 古い法律にはこれで書かれたもの…。
- 木曾川中流に位置する中山道の宿駅。
- 沖縄の県庁所在地。
- 春半の夕方に南中する星座。
- 出歯亀。
- ギンガムチェック。

↓タテのカギ

- オタマジャクシは…?
- 不都合なことには触れず、〇〇に上げる。
- 〇〇〇の権兵衛—誰?
- すっかり花が落ちて…。
- サインや寄せ書きはここに。
- 牙を自当てに乱獲された大型哺乳類。

当広報紙へのご意見・ご感想に加え、テーマに関するエピソード・写真・絵葉書なども募集しています。

● 応募方法 / 「JAやまがた広報係」まで下記のいずれかの方法でご応募ください。応募者の「氏名、住所、電話番号」も忘れずにご記入ください。

郵便 〒990-8535 山形市旅籠町一丁目12-35

Eメール kikakukanri@jayamagata.or.jp

● 締切 / 4月25日(水) (当日消印有効)

● プレゼント / 「クロスワード」正解者、またはご意見、ご感想を下さった方の中から抽選で3名の方に「おいしさ直売所商品券」1,000円分をプレゼント。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

3月号のクロスワード答え: たんぼぼ

5月号のテーマ

山菜

あとがき

すっかり春の陽気になり、先日はうぐいすの鳴き声で目が覚めました。桜の開花がとても楽しみです! 4月19日は「良いきゅうりの日」と制定されていることを知りました。当JAのきゅうりは3月18日から出荷が始まりました。野菜ハウス団地での栽培も始まります。きゅうりは漬物でもサラダでもなんでも合う万能野菜ですが、学生の頃、他県出身の友達に勧められ、カレーに入れて食べたのを思い出しました。

はれやか! 女性部

第20回通常総代会

3月10日、第20回通常総代会が開かれ、平成30年度の事業方針として、女性部設立20周年記念事業やフレッシュミズとの交流活動、福祉活動など、女性の地位向上を目指し事業活動を展開していくことを確認しました。



■ 有海栄子部長

健康寿命を延ばすことが話題となっている今、女性部は講習会や100歳体操など心豊かになれる活動をしています。これからも元気に活動していきましょう。

平成29年度 活動報告



9月2日/合併20周年記念 わんぱくKIDS 女性部コーナー



9月12日/女性部講演会



1月19日/手芸コンクール



1月20日/新春のつどい

各支部でも元気に活動中 /



6月23日/本沢支部 ゆべし、笹巻き作り教室



1月26日/山形地区 紅花染め講習会

お問い合わせ 営農経済部 経済課
TEL.023-624-8567

福祉センター青田 健康コラム vol.46

3月の通所介護



ボランティア教室 (津軽三味線)



運動教室 (椅子カーリング)



離れぐりドライブツアー

花粉症におすすめの食品

毎年、この時期になると花粉症に悩まされている方が多いのではないのでしょうか。今では4人に1人がスギ花粉症と言われています。花粉症は完全に完治するのが難しいのですが食生活の見直しによって症状を和らげることは可能だと言われています。

●今回は花粉症の方におすすめの食品を紹介します。

- ①発酵食品… 納豆・ヨーグルトなどの発酵食品は腸内環境を整える作用があり腸内環境を整えることで免疫力を正常に保ち症状を緩和してくれます。
- ②ビタミンAが多く含まれている野菜・果物… ビタミンAには粘膜を強くする働きがあります。特に人参やほうれん草には多く含まれています。
- ③青魚… サバなどの青魚に含まれているEPA・DHAなどの脂肪酸は免疫機能を正常化します。

食事対策は花粉症の季節だけでなく年間を通して行うことが大切です。また、単一の食材を食べたからといって良くなるわけではありません。栄養バランスが整った食事を心がけその上で紹介した食材を意識してみましょう。

お問い合わせ 福祉センター青田 TEL.023-616-8002
介護サービス事業/通所介護・訪問介護・福祉相談窓口

山形市大郷地区 井澤芳嵩さん 平成29年度 村山地区農林水産業若者賞 受賞

3月23日に行われた表彰式では井澤さん(写真右)の他、東根市の早坂和紀さん、西村山若手さくらんぼ研究会の2個人1団体が表彰されました。

井澤さんはナスを主体にほうれんそう、ストックなど施設園芸の周年栽培に、水稻を組み合わせた複合経営をご家族で取り組まれています。平成27度JAやまがた青年部長として活躍。小学生への田植えや稲刈りなど農業体験活動に講師として率先して参加し、食と農の大切さを子どもたちに伝えてこられました。県青年農業士としても農業青年のリーダー的役割を發揮されています。

駒林雅彦総合支庁長は「農業に夢と希望を与え、皆さんが新規就農者の大きな目標となるよう、これからも頑張ってください」と激励されました。



きずな担当・経済配送担当進発式
進発式には各グリーン店長やきずな担当・経済配送担当が参加し、情報を共有しました。板垣組合長は「出向く体制を念頭に置き、積極的に組合員へ訪問し、安全第一で業務に励んでほしい」と激励しました。きずな担当の中川仁副主幹は「定期的に継続訪問することで組合員の相談相手として信頼関係を築き、関係部署と一致団結して取り組みます」と決意表明し、経済配送担当の小林藤幸主任は「確実な配送と組合員とのふれあいを大切に、情報提供、要望の収集を行い、JAと組合員のパイプ役として活動します」と誓いました。



3月7日 本店